

武庫川周辺阪急新駅 事業説明会

令和7年4月24日（木）
4月26日（土）
尼崎市

本日の流れ

事業スタートまでの経緯

事業説明 30分

- ・ 新駅設置
- ・ 周辺整備

質疑応答 30分

※全体で1時間を予定

事業スタートまでの経緯

事業スタートまでの経緯（尼崎市・西宮市・阪急電鉄）

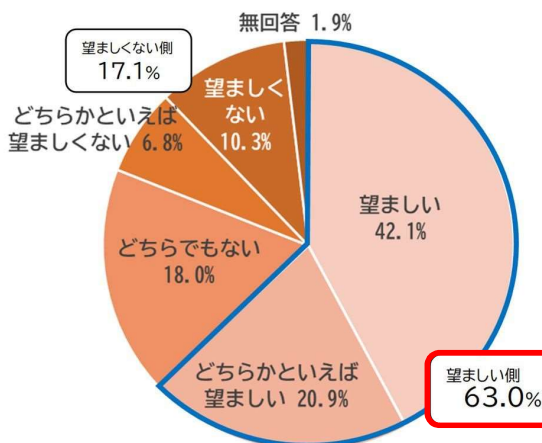
- 平成28年、令和 3 年
(仮称)武庫川周辺阪急新駅に関する
検討報告書
- 令和 4 年 基本合意書（令和4年11月1日）
- 令和 5 年 事業化に向けた協議
国庫補助協議、河川協議等
- 令和 6 年 事業化に向けた協議
国庫補助計画策定、河川協議等

事業スタートまでの経緯（尼崎市）

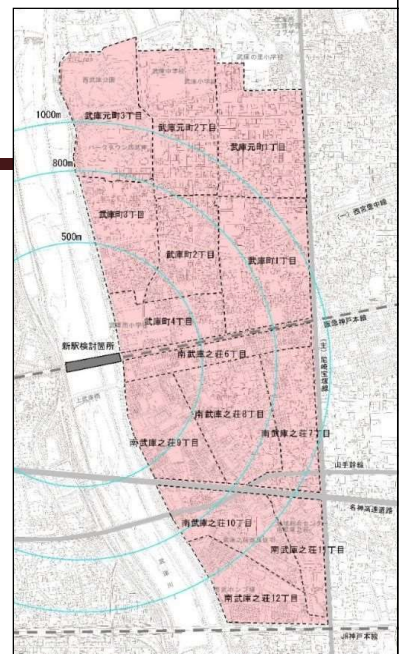
- 令和4年度 住民アンケート調査、説明会
交通量調査①
- 令和5年度 えきまちづくり勉強会（全4回）
9月、11月、1月、3月
- 令和6年度 まちづくりビジョン策定、説明会
交通量調査②、測量

アンケート調査（令和4年度）

- ・ 回答数：3,732世帯
- ・ 新駅の設置についてどう思うか



- ・ 新駅に近いほど、望ましい側の傾向が高い
- ・ 若い年齢層（15～44歳）ほど、望ましい側の傾向が高い



えきまちづくり勉強会（令和5年度）

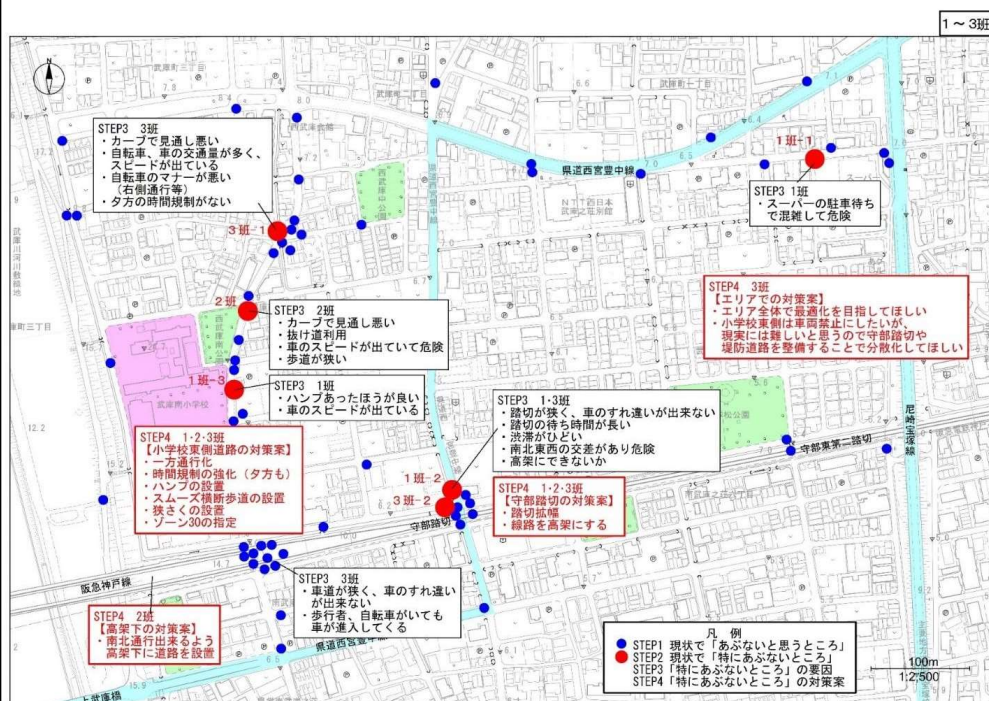
全4回開催（R5.9、R5.11、R6.1、R6.3）



＜主な意見＞

- ・ **今の景観（武庫川、緑、閑静な住宅地）を残した街の姿**としたい。
- ・ **子育てがしやすく、便利**で活気のある街。
- ・ **生活利便施設**（コンビニ、スーパー、文房具店等）、**文化施設**（図書館、スポーツステーション等）、**医療福祉施設**（病院、保育所、地域包括センター等）、**飲食店**（カフェ等）が欲しい。
- ・ **歩きやすく安全な道路、コミュニティバス、ゆつくりできる駅前空間等**が欲しい。
- ・ **交通量の増加（車、自転車、歩行者）に伴う事故や生活環境の悪化**が心配。
- ・ 土地の価値向上による**固定資産税の増加**。
- ・ 歩行者（通学児童）、自転車の**安全な道路空間の確保**
- ・ **駐輪場の確保、放置自転車対策**

えきまちづくり勉強会（令和5年度）

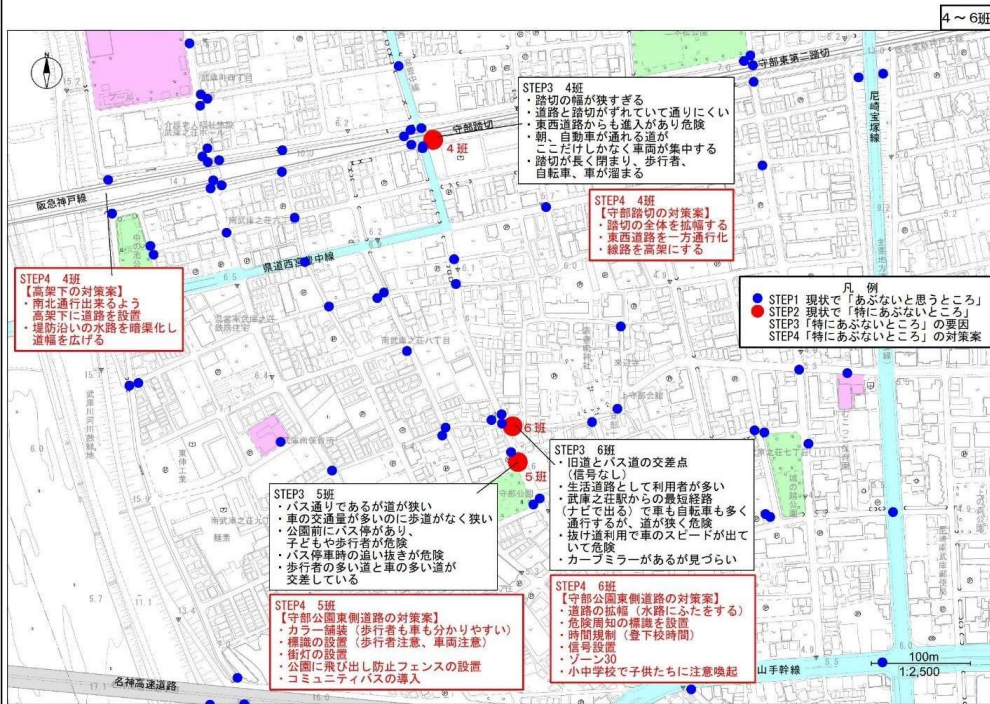


「特にあぶないところ」の要因と対策について

意見交換

- ・ 高架下（堤防際）
- ・ 小学校東側道路
- ・ 守部踏切
- ・ エリア（路線）での対策要

えきまちづくり勉強会（令和5年度）



「特にあぶないところ」 の要因と対策について 意見交換

- ・高架下（堤防際）
 - ・守部踏切
 - ・守部公園前
- での対策要

まちづくりビジョンの策定（令和6年度）



まちづくりビジョン：これからも熱い、豊かに暮らせるまちづくり ～地域交流を促進し、人が“つどう”まち～

まちづくりビジョンの考え方

(仮称)武庫川周辺地区の新興周辺エリアは、都市機能誘導地域に準じる区域として「**生活拠点**」
 (※近隣市都市計画マスタープラン(土地利用計画)として位置づけ)、「**交通利便性を高め、良質な生活空間の形成を図る**」区域としてまじり開発を促しています。

当地区は「**いきいきさせるゾーン**」かつ「**緑ある空間に囲まれて暮らせるゾーン**」(※)に位置づけ、都市、都市地帯、都市農地等の身近な自然がある緑地の特色を活かしながら、「**生活拠点**」としてまじり開発を進め、誰もがまじりあてられやすい、生活がしやすい、魅力を増やすまちづくりを行うことにより、**いきいき暮らせるまちづくり**を実現していきます。

まちづくり施策

- ①「歩いて暮らせるゾーン」として、ウォーカブルな（歩きたくなる）まちづくりを展開します。
→徒歩、自転車、公共交通中心の健康的な暮らしを促進
- ②「緑ある空間に囲まれて暮らせるゾーン」として、都市緑地、都市農地等の身近な自然がある地域の特色を活かしたまちづくりを展開します。
→公園・河川敷空間等を活かした地域コミュニティの創出

(仮称)武庫川周辺阪急新駅周辺エリア まちづくり施策イメージ図



まちづくりビジョンの策定（令和6年度）

まちづくりビジョン説明会でいただいた主な意見

- 【交通】 堤防道路へのアクセス、バスの乗り入れ、南北交通について
- 【スケジュール】 新駅開業時期や事業進捗について
- 【用途地域】 用途地域の変更について
- 【治安】 駅周辺の治安やマナーへの懸念について
- 【駅前空間】 駅前空間の活用内容について
- 【駅舎デザイン】 駅舎デザインの公表時期について

※全意見と市の回答の詳細は、市ホームページに掲載

基本協定書の締結（令和7年度）

令和7年4月4日、
円滑な事業の推進を図ることを目的に、
尼崎市、西宮市、阪急電鉄株式会社の三者で
基本協定書を締結し、新駅設置事業に着手。

基本協定書の主な内容

- ・ 事業概要 新駅設置事業
自転車駐車場整備事業
- ・ 設置場所 阪急神戸線
武庫之荘駅～西宮北口駅間
- ・ 開業目標 2031年度末
- ・ 整備費 約91億円（駅舎 約86億円）

普通線間各位
2025（令和7）年4月10日
西宮市
尼崎市
阪急電鉄株式会社

阪急神戸線 武庫之荘駅～西宮北口駅間において
2031年度末を開業目標として新駅設置事業に着手いたしました

新駅周辺のまちづくりや公共交通ネットワークの整備など、相互に協力して事業を進めてまいります。

西宮市と尼崎市及び阪急電鉄株式会社では、阪急神戸線 武庫之荘駅～西宮北口駅間において
新駅の設置に取り組んでいるところです。これまでに2022年11月1日に三者で基本合意書を
締結し、事業計画の検討や関係者協議等を進めてまいりました。

今後、本事業の概要や施行者、整備費及び費用負担等事業全体に関する基本協定書を締結し、
2031年度末を開業目標として新駅設置事業に着手いたしますので、お知らせいたします。



基本協定書 締結日

2025年4月4日（金）

新駅設置事業の概要と施行者

設置場所 阪急神戸線 武庫之荘駅～西宮北口駅間（約2.3km）武庫川橋梁上
（武庫之荘駅から約1.6km、西宮北口駅から約1.7km）

駅設備の概要 上下階きかまち（※新編成対応）2面、
西宮市側改札口、尼崎市側改札口、その間駅舎施設・設備等

開業目標 2031年度末

整備費と費用負担 約86億円（西宮市と尼崎市及び阪急電鉄がそれぞれ1/3を負担）
※西宮市の負担分は国庫補助を活用予定

施行者 阪急電鉄

新駅設置とあわせて、西宮市側と尼崎市側に設ける改札口付近に自転車駐車場等を整備します。

②事業説明（新駅設置）

事業概要（新駅設置）



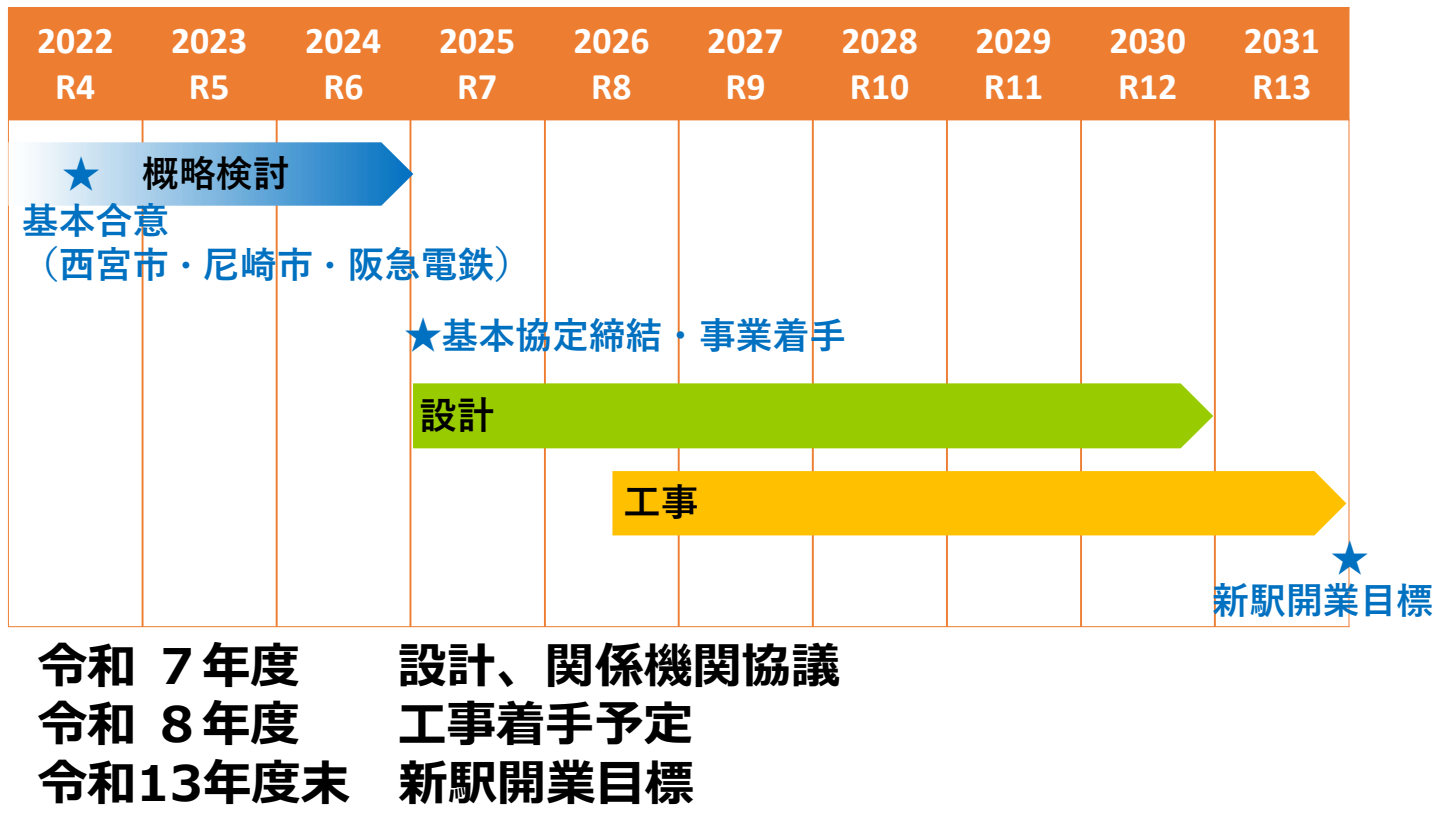
画像：阪急電鉄提供

- ・ 事業形式 三者共同事業
(国庫補助事業を活用)
- ・ 事業費 約86億円
- ・ 基本協定書 令和7年4月4日締結
- ・ 施行者 阪急電鉄

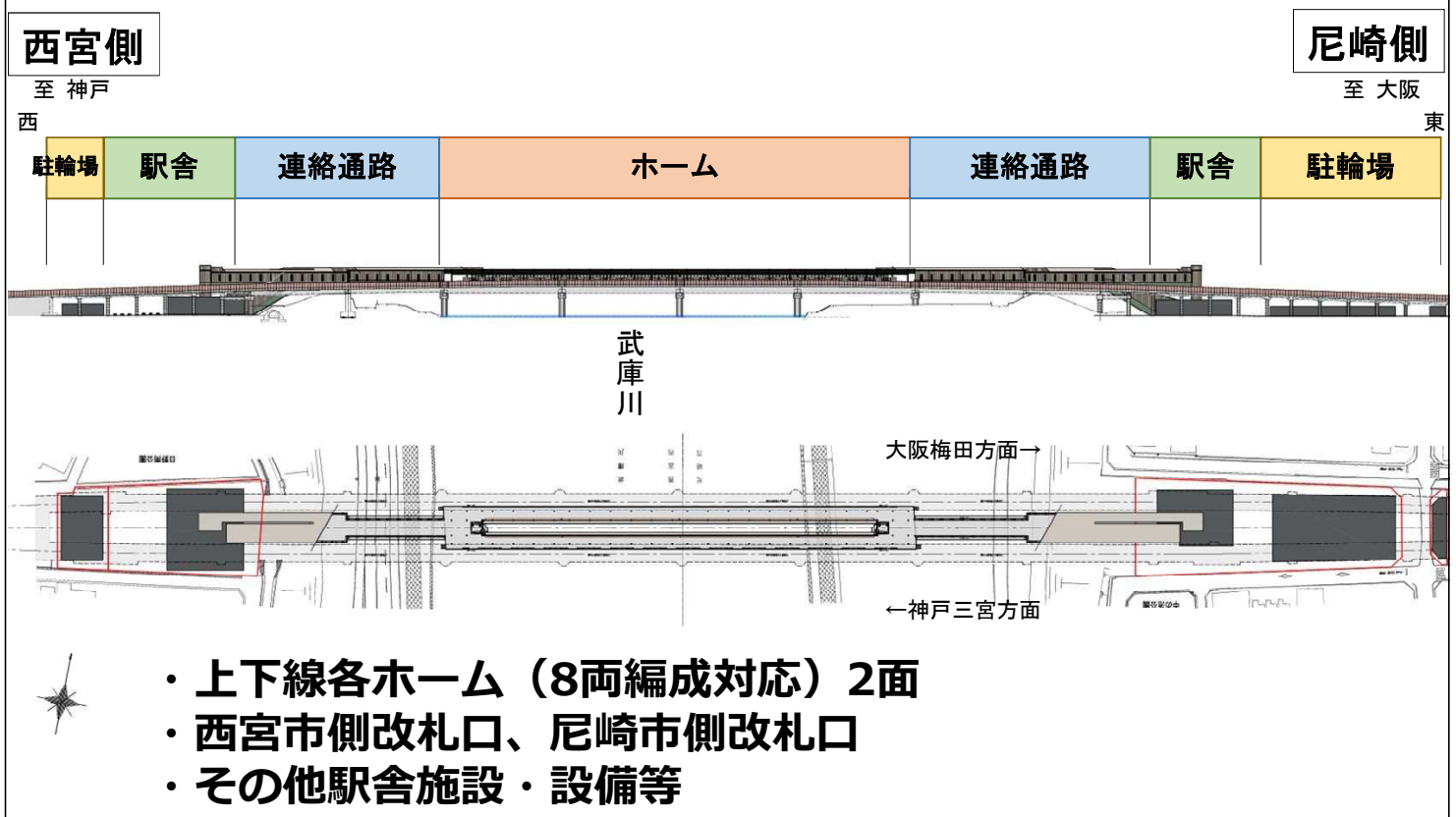
<費用負担イメージ>

西宮市 (1/3)	尼崎市 (1/3)	阪急電鉄 (1/3)
国庫補助	国庫補助	

事業のスケジュール



新駅設備の概要



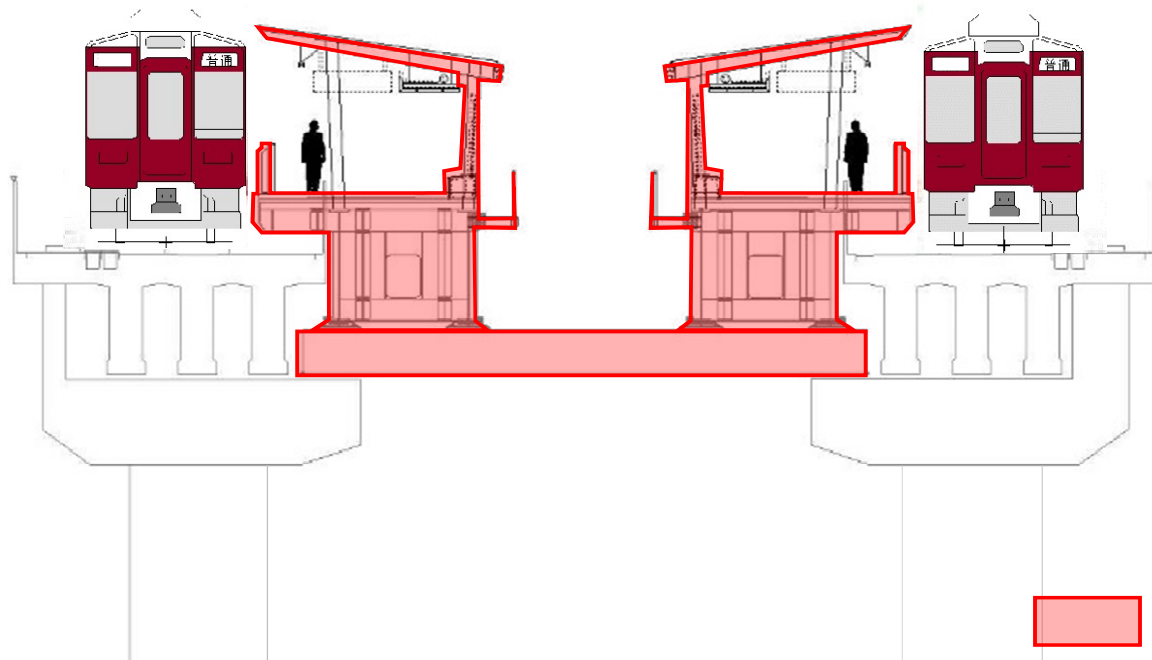
新駅設備の概要

神戸三宮方面

大阪梅田方面

南

北



ホーム

新駅設備の概要



ホーム
連絡通路

改札口
〔駅舎〕

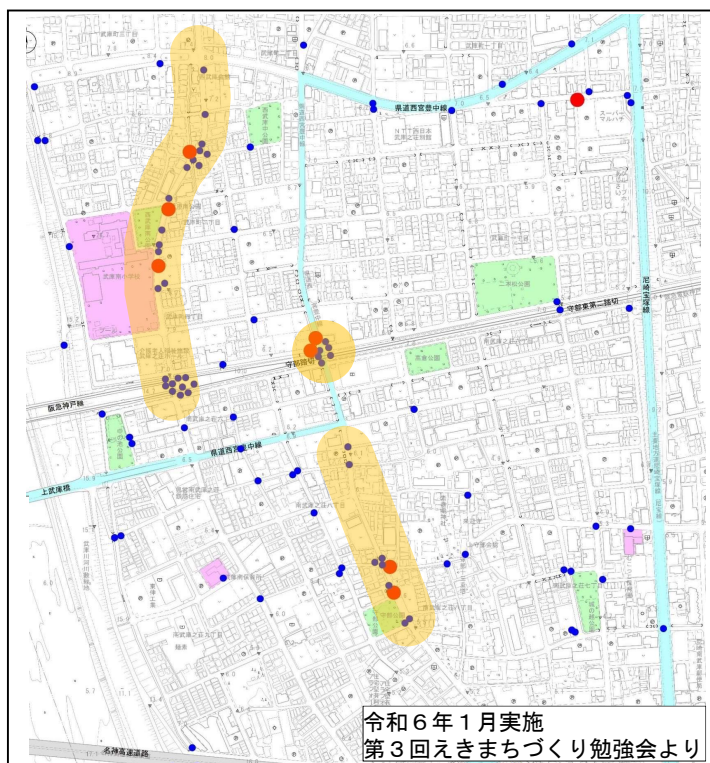
高架下空間
〔駐輪場の整備
生活利便施設等〕

画像：阪急電鉄提供

②事業説明（周辺整備）

新駅周辺の道路について

これまでの取り組みで見えてきた課題



地域の声、危険と感ずる箇所

- 1 通学路である南北道路の課題
 - ・見通しの悪さ
 - ・抜け道利用
 - ・スピードが速い
 - ・夕方の時間規制がない
 - ・歩道が狭い
- 2 守部踏切（県道）の課題
 - ・踏切が狭く、車両の離合が困難
 - ・踏切の待ち時間が長い
 - ・渋滞する
 - ・東西南北の交差があり危険
- 3 バス通りの課題
 - ・バス通りが狭い
 - ・交通量の多い交差点のため危険

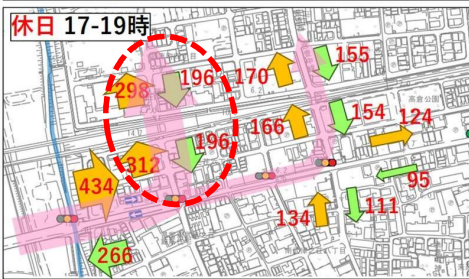
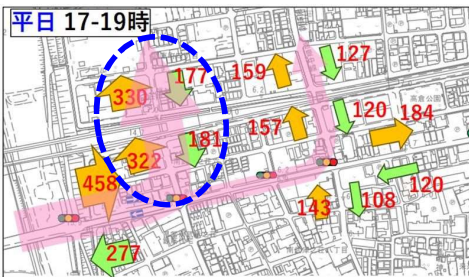
新駅周辺の道路について

交通量調査による現状把握

自動車交通量

朝は守部踏切の県道、夕は小学校前道路に交通が集中している。

⇒ 新駅設置により、歩行者と自転車、自動車の輻輳が懸念
地域の意見、市の調査結果を踏まえると、
南北交通に対する措置が必要。



新駅周辺の道路について

市の考える施策

① 具体案検討

堤防アクセス路の確保

② 具体案検討

水路暗渠化による
道路拡幅

③ 具体案検討

南北道路の新設

④ 具体案検討

交差点周辺の改良
による交通円滑化

⑤ 対応検討

通学路における安全対策

⑥ 対応検討

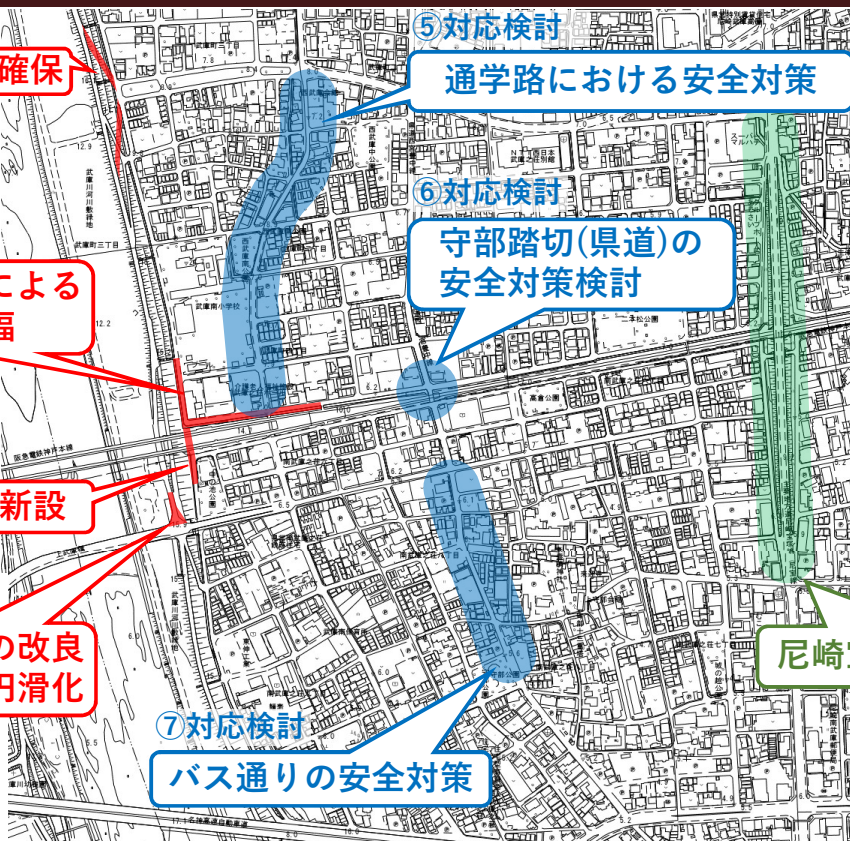
守部踏切(県道)の
安全対策検討

⑦ 対応検討

バス通りの安全対策

⑧ 実施中

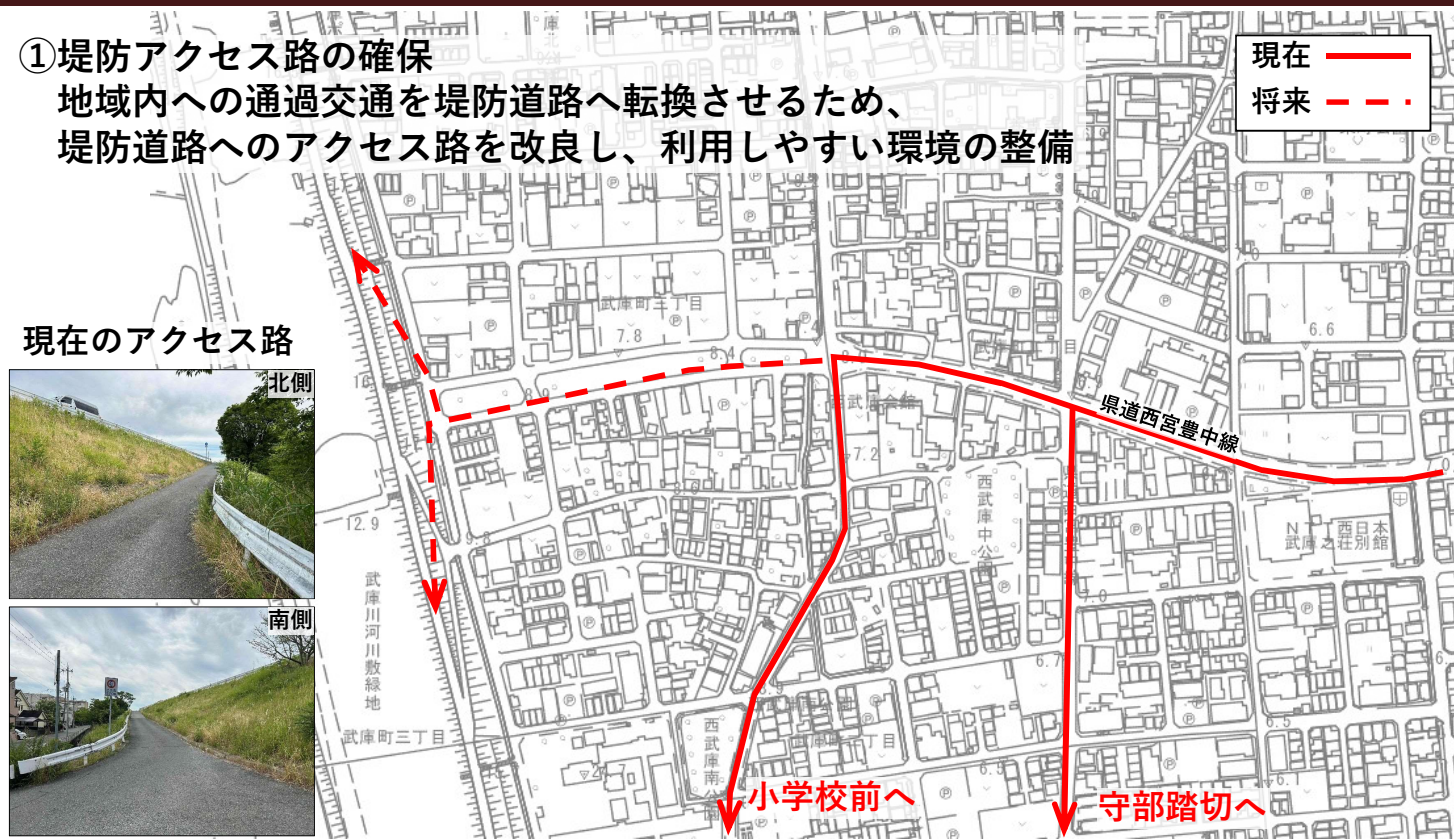
尼崎宝塚線(県道)の拡幅



①具体案検討（堤防アクセス路の確保）

①堤防アクセス路の確保

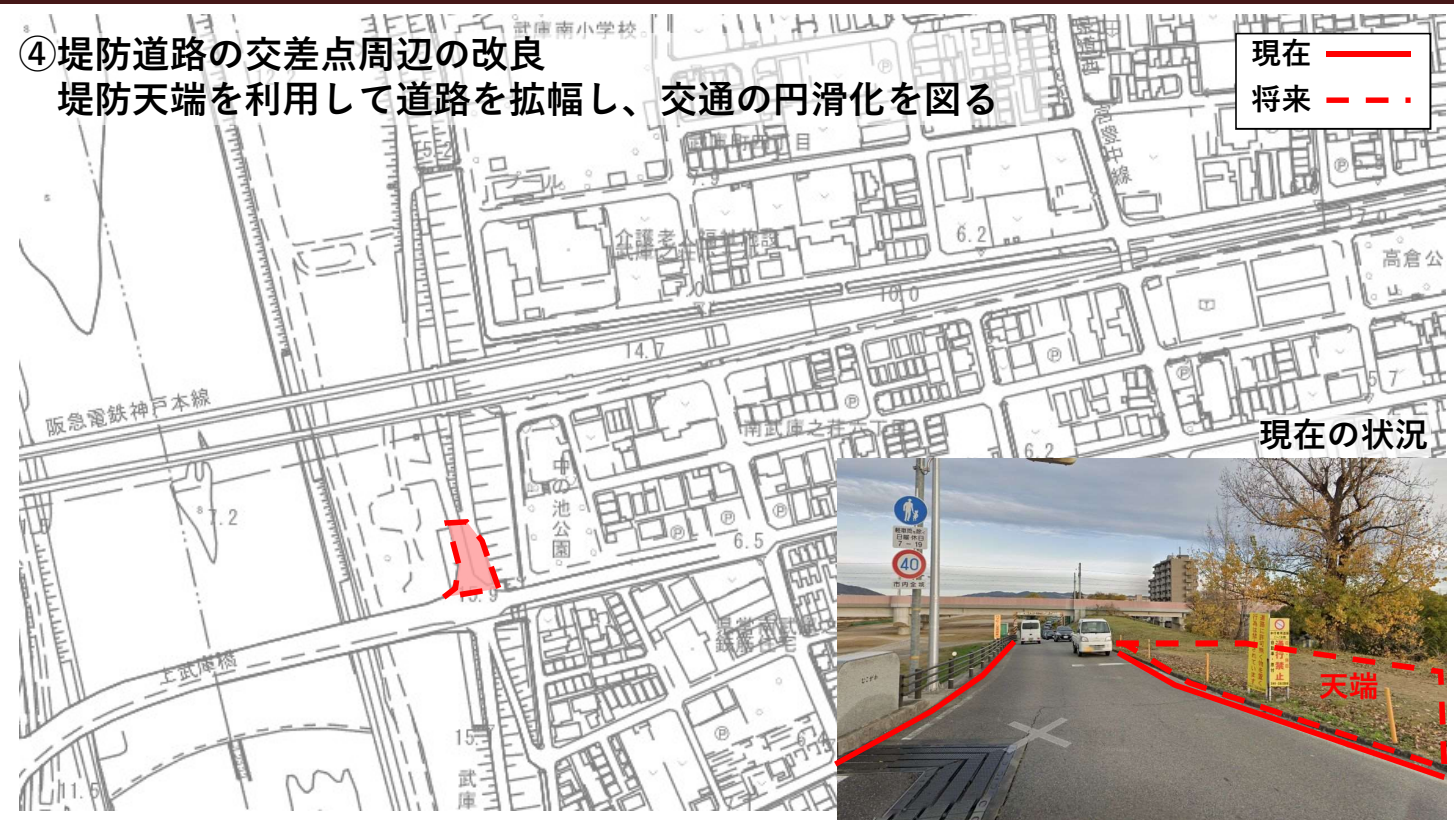
地域内への通過交通を堤防道路へ転換させるため、堤防道路へのアクセス路を改良し、利用しやすい環境の整備



④ 具体案検討（交差点周辺の改良による交通円滑化）

④堤防道路の交差点周辺の改良

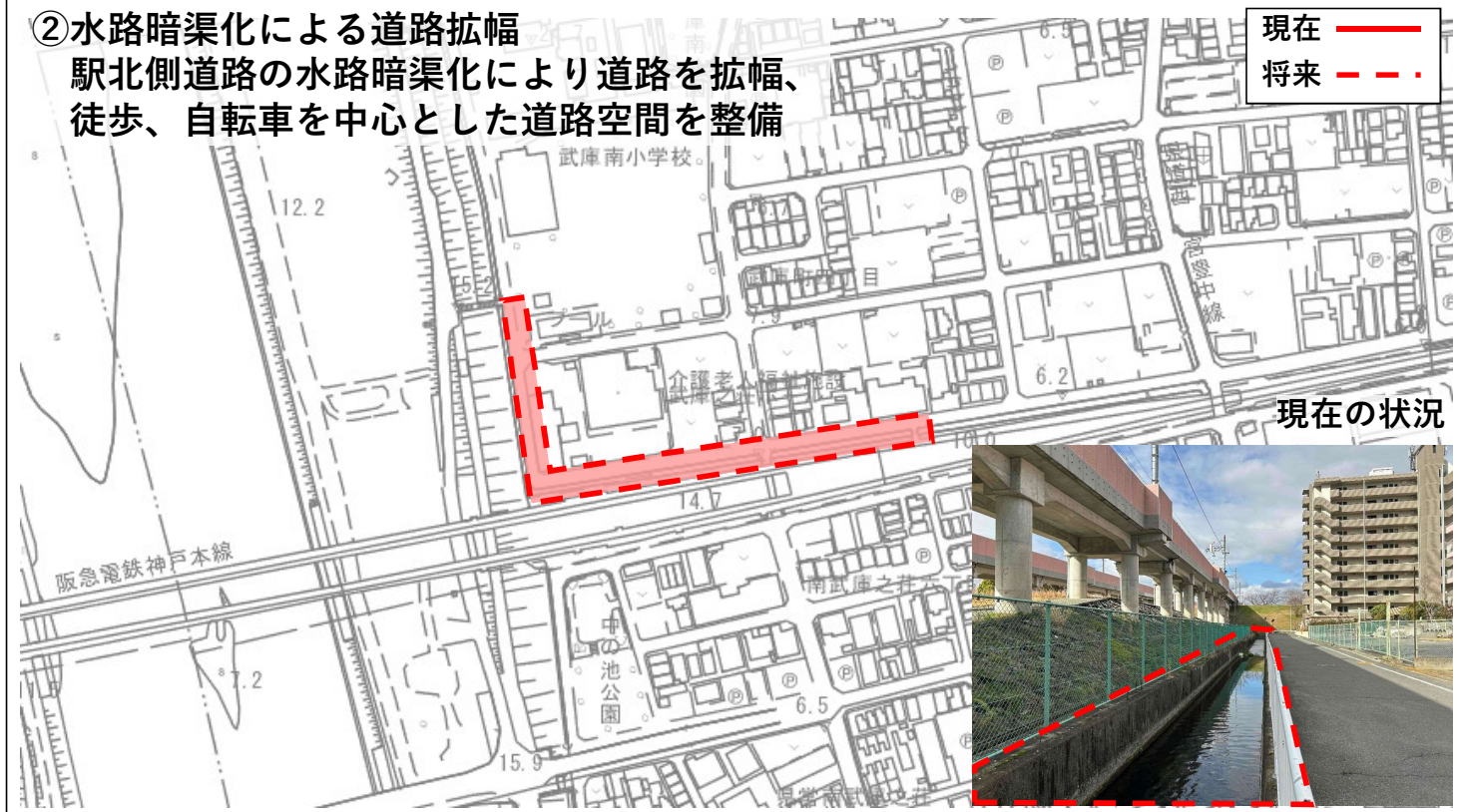
堤防天端を利用して道路を拡幅し、交通の円滑化を図る



② 具体案検討（水路暗渠化による道路拡幅）

② 水路暗渠化による道路拡幅

駅北側道路の水路暗渠化により道路を拡幅、
徒歩、自転車を中心とした道路空間を整備



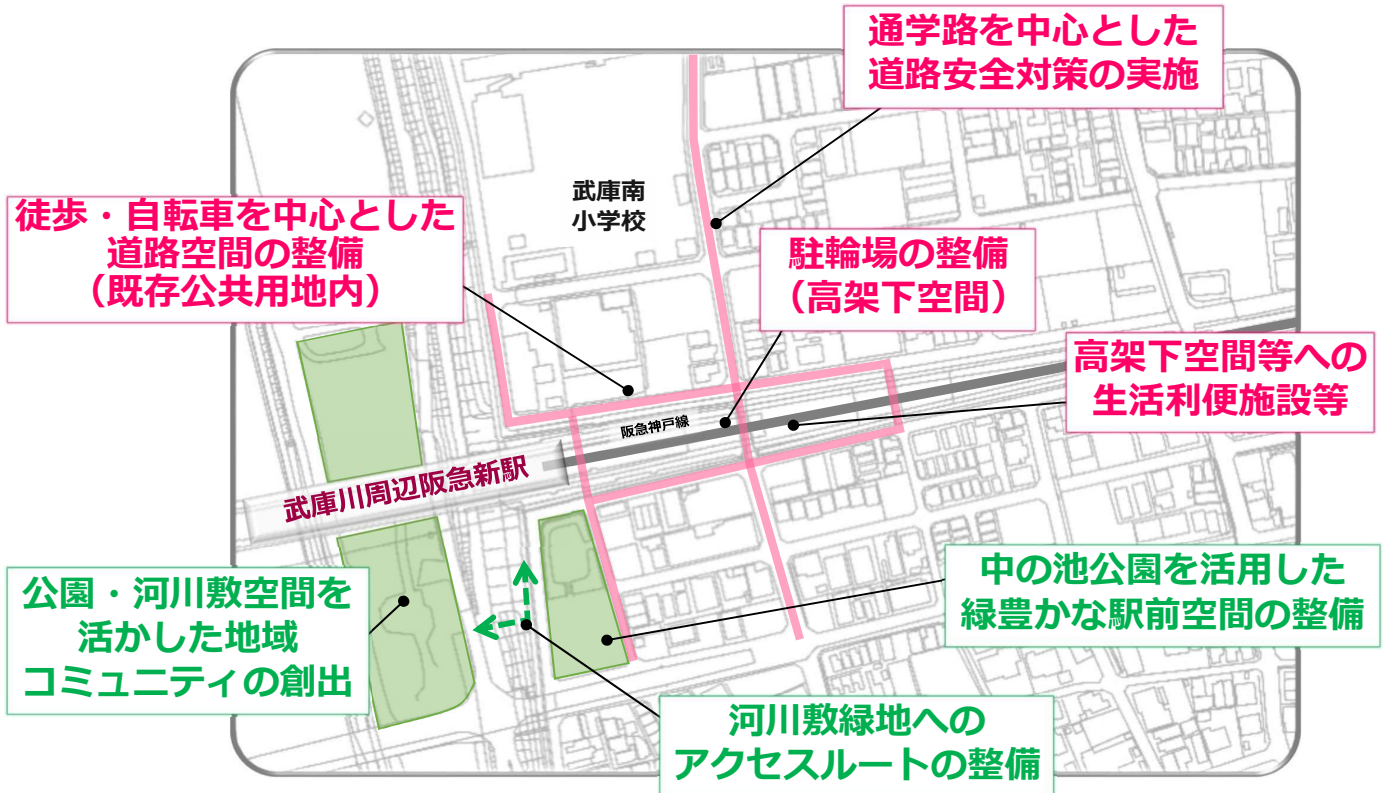
③ 具体案検討（南北道路の新設）

③ 南北道路の新設

新駅への送迎等の車両を南北道路へ誘導



主な周辺整備イメージ図（前回案まちづくりビジョン）



主な周辺整備イメージ図（今回案）

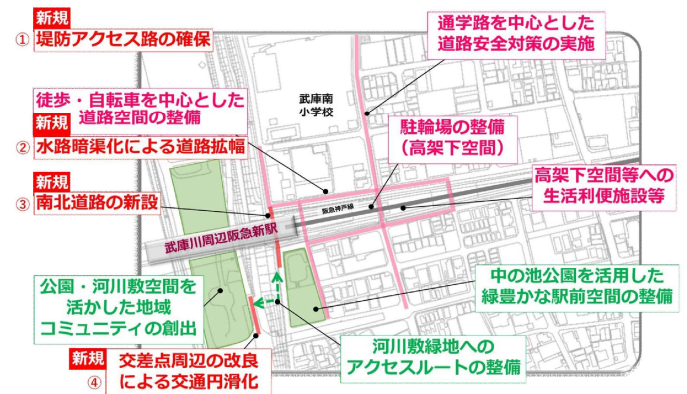


今後の進め方について

前回案（まちづくりビジョン）



今回案



< 今後の検討事項 >

- ・ 中の池公園を活用した駅前空間の検討
- ・ 河川敷を利用した駅周辺の憩いの場に相応しい空間の検討
- ・ ハード整備のほか、交通規制による対応について警察等と協議を進める。